

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 1 月 31 日(2022.1.31)

【公開番号】特開 2020-766(P2020-766A)

【公開日】令和 2 年 1 月 9 日(2020.1.9)

【年通号数】公開・登録公報 2020-001

【出願番号】特願 2018-125656(P2018-125656)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 1 月 21 日(2022.1.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の始動条件が成立した場合に大当たり抽選を行う抽選手段を備え、該抽選手段による抽選結果が大当たり抽選の当選に対応した所定の第 1 結果である場合には通常の遊技状態に比べて有利な特別遊技状態を発生するよう構成されるとともに、前記特別遊技状態が発生した場合には、当該特別遊技状態の終了後に遊技状態が変化し得るよう構成された遊技機であって、

前記抽選手段による抽選結果が前記大当たり抽選の当選とは別の小当たり当選に対応した所定の第 2 結果である場合に複数種類の特定遊技状態のいずれかを当該特定遊技状態の種類毎に予め決められた確率で発生可能に構成され、

前記複数種類の特定遊技状態のうち第 1 の特定遊技状態の発生回数が当該第 1 の特定遊技状態に対して予め決められた第 1 の回数に達する所定の第 1 条件を満たした場合に所定の遊技状態から遊技状態を遷移させる遊技状態制御手段を備えていることを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

40

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来のパチンコ機において、通常遊技として始動口へ遊技球が入球した場合に抽選が行われ、当該抽選によって大当たり当選した場合に特別遊技状態となって遊技球が大入賞口へ多数入賞可能となる構成が知られている。この種の遊技機において、近年では、前記抽選による抽選結果として、大当たりでなくても遊技球が大入賞口に入賞可能となる抽選結果（例えば、小当たり）を設けることで遊技を多様にしたものも知られている（例えば、特許文献 1 参照）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 3 】

【特許文献 1】 特開 2 0 1 6 - 1 8 9 8 7 3 号 公 報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

10

しかしながら、大当りでなくても遊技球が入賞可能となる大入賞口が設けられた遊技機の遊技性について未だ改良の余地がある可能性があった。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本発明は、上記例示した事情等に鑑みてなされたものであり、遊技性を好適に向上することが可能な遊技機を提供することを目的とするものである。

20

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

上記の課題を解決するために、本発明に係る遊技機は、所定の始動条件が成立した場合に大当り抽選を行う抽選手段を備え、該抽選手段による抽選結果が大当り抽選の当選に対応した所定の第 1 結果である場合には通常の遊技状態に比べて有利な特別遊技状態を発生するように構成されるとともに、前記特別遊技状態が発生した場合には、当該特別遊技状態の終了後に遊技状態が変化し得るように構成された遊技機であって、

30

前記抽選手段による抽選結果が前記大当り抽選の当選とは別の小当り当選に対応した所定の第 2 結果である場合に複数種類の特定遊技状態のいずれかを当該特定遊技状態の種類毎に予め決められた確率で発生可能に構成され、

前記複数種類の特定遊技状態のうち第 1 の特定遊技状態の発生回数が当該第 1 の特定遊技状態に対して予め決められた第 1 の回数に達する所定の第 1 条件を満たした場合に所定の遊技状態から遊技状態を遷移させる遊技状態制御手段を備えていることを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

40

本発明によれば、遊技性を好適に向上することが可能な遊技機を提供することができる。